

「ピースフェア 2020 in 千葉」ここで開きます

毎年、千葉市のきぼーるアトリウムで開いてきた「ピースフェア」を、今年はこちらで開きます。今回は企画テーマを「動員された少年少女たち『沖縄』」としました。アジア・太平洋戦争末期、日本で唯一地上戦が行われた沖縄本島と近隣の島々、日本軍が進駐した宮古諸島などでは何が起きたのか。今年で戦後 75 年になります。同じ時代を生きてもその体験はさまざまですが、戦争の最中、その置かれた場所・境遇で、特に苦しく困難な日々を送った人々の声をしっかり受け止め、次の世代に伝えていくことが、二度と戦争を繰り返さないために必要です。

6 月 20 日(土)午後の「憲法施行 73 年千葉市空襲 75 年戦争を繰り返さないための集い」を「若者たちが語る戦後 75 年 ~若者から戦争体験者への手紙 1945←2020~」として、一昨年の「若者たちとの集い」を主催してくださった『若者から若者への手紙 1945←2015』の著者の皆さんを中心にオンライン・シンポジウムとして開催します。ぜひ、ご参加ください。

今、ひとりひとりの方は、どのような日々をお過ごしでしょうか？どんな立場で、どこで暮らしているかで、不安も苦しさもその生活の困難さも全く異なります。自分とは異なる人々への想像力を持ち続けたいと思います。「コロナ」との闘いが、新たな差別や分断を生むのではなく、ともに生きる平和な社会を創り出していくことを願っています。

ちば・戦争体験を伝える会 市川まり子